

2018年（平成30年）3月14日 水曜日（先負）

日刊工業新聞

総合ガイド

ログイン

ニュース

動画

特集・連載

マイページ

機械 ロボット ICT エレクトロニクス 自動車・輸送機 化学・金属・繊維 環境・エネルギー 医療・健康・食品 建設・住宅・生活
商社・流通・サービス 政治・経済 金融・商況 地域経済 中小・ベンチャー 科学技術・大学 人物 オピニオン トピックス 新製品 その他
特集・広告 企業リリース 人事・機構改革 マイニュース マイクリップ 【特集】ポートショー 電子版オリジナル連載・特集

トップ ロボットニュース 記事詳細

[ロボット]

安川電機

産ロボ用中核ユニット

中国で本格提供

安川電、産ロボ向け中核ユニットを中国で本格提供

ツイート

シェア1

LINEで送る

(2018/3/8 05:00)



小型のコントローラー「YRC1000micro」

AD



出した際、自社製品をいかした最適なシステムの提案につなげるなど、今後の展開を見据えた狙いもありそうだ。

安川電機は今春から中国で現地の産業用ロボットメーカーに主要部品のコントローラーとサーボモーターを中核ユニットとして本格的に提供する。これまでロボットメーカーにサーボモーターを提供することはあったがコントローラーとのユニットの提供は初めて。水平多関節（スカラ）型など軸数が4〜5軸のロボットでの活用を想定する。自社製ロボット以外にユニットも提供し、市場が拡大する中国のロボット需要を取り込む。

小型のコントローラー「YRC1000micro」と、サーボシステム（モーターとアンプ）「シグマ7シリーズ」のユニットを現地で生産して供給する。いずれも安川電機が中国で同社製ロボットに搭載して販売している現行機種になる。すでに現地ロボットメーカー1社に提供。今後も拡大する方針で、開発も支援する。

中国では人手不足などを背景に工場の自動化需要が拡大している。安川電機は6軸の垂直多関節ロボットなどの従来製品を引き続き販売し、ユニットも供給することで旺盛な需要を取り込む。

製造業ではIoT（モノのインターネット）を活用し、現場の機器のデータを集めて生産性の向上などに役立てる取り組みが進む。安川電機はユニットの提供で自社製品を活用する工場や生産ラインを拡大。将来はユニットを納めた工場がデータ活用に乗

(2018/3/8 05:00)

ツイート

シェア1

LINEで送る

マイクリップ登録する

紙面イメージで見る

記事を利用する

あわせて読みたい

【特集】ポートショー2018 注目ポート20隻をピックアップ！【特集】ポートショー2018 注目ポート20隻をピックアップ！

島根自動機、松江市に自動機組み立て新工場 10億円投資島根自動機、松江市に自動機組み立て新工場 10億円投資

METI Journal×日刊工業新聞／内なる国際化（2）METI Journal×日刊工業新聞／内なる国際化（2）

RPAを活用し、業務の自動化を支援【日立システムズ／PR】RPAを活用し、業務の自動化を支援【日立システムズ／PR】

ようこそ、
jpabscmrnews@abeam.com
(ログイン中)

[ログアウト]

マイページ | マイニュース | マイ

電子版からのお知らせ

日刊工業新聞社からのお知らせ



カレンダーから探す

2月							2018年03月▼						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31							

今日の紙面PDF



3月1
の紙
面PDF

閲覧ランキング

今日

- 1位: 日産、可変圧縮比エンジンV発電用に採用も
- 2位: 半導体各社、画像センサ「載・監視カメラ」に照準